

# 競 技 注 意 事 項

1. 本大会は2020年度日本陸上競技連盟競技規則により実施する。

2. スタートについて

第162条5については非適応とする。但し、(a)(b)(c)の不適切行為が繰り返し行われたり、悪質なものは第162条5、第145条2を適応する。

3. 場内司令について

特に認めた監督・コーチ・報道・選手・補助員・競技役員以外は、競技場に入ってはならない。

**なお、競技者の本部前の通行は厳禁とする。**

4. 練習について

補助競技場を使用すること。ただし、投てき練習は禁止する。

投てき練習は、競技開始前に、各競技場所において審判員の指示により行なうこと。

20日(土)は10:30~16:00の時間帯で、補助競技場バックストレートが使用可能となる。

(9:00~10:30は、小学生の1500mを実施しているため使用できない。)

5. 招集について

①招集はすべて競技場所で行う。

選手は、招集完了5分前には待機し、係よりアスリートビブス等の点検・確認を受けること。

②各種目の招集完了時刻は、当該種目の競技開始時刻を基準とする。

**招集完了時刻は競技日程表に記載している。**

③招集時刻に遅れた場合、当該種目を欠場するものとして処理する。

④代理人による招集は一切認めない。但し、2種目以上を同時刻に兼ねている選手やその種目にやむを得ず欠場するときは、その旨を現地の競技者係に申し出ること。

6. 競技用靴は、日本陸上競技連盟規則に適合した靴を使用すること。

7. アスリートビブスは、ユニホームの胸と背に確実につけること。ただし、跳躍種目はこの限りでない。

8. 試技順はプログラム記載の順とする。

9. チーム(学校)控え場所の清掃は、監督・顧問・キャプテンの指示により確実にこなうこと。

**各チーム(学校)で出したゴミは、確実に持ち帰ること。**

10. その他

①個人情報の取り扱いについて

本大会に関して寄せられた個人情報は、本大会の目的以外に使用しません。

②応急処置を要する場合やその他健康上の問題が生じた場合は、競技役員に申し出ること。

なお、競技場内で起こった疾病や傷害などに対する応急処置は行うが、以後の責任は問わない。

③新型コロナウイルス感染防止対策に関して

・事前体調管理チェックシートを提出していない者の参加は認めない。

・競技日程は、できるだけ密を避けるよう余裕を持たせているが、招集場所等で大人数になることがないよう各自注意すること。

・更衣室の使用は更衣以外での使用を禁止する。更衣は速やかに行い退室すること。

・器具等を触った手で口や目を触らず、競技前後の入念な手洗いをすること。

・密閉・密集空間、近距離での会話や発声・高唱を避けること。また、大きい声を張り上げての応援は、絶対にしないこと。